

2019.11.09 (土) 08:30~10:30

「大阪国際会議場」10階/第10会場 (会議室 1009)

CDEJ 療養指導セミナー

どなたでも参加できます

目的

糖尿病療養診療における
多職種協働のチーム医療は
いかにあるべきか
それぞれの職種の立場から
現状をみつめ、
協働と連携について話し合う
情報交換の中から、チーム
の発展を考える

座長 田中 永昭 (関西電力病院 医師)
肥後 直子 (京都府立医科大学附属病院 認定看護師)

交流集会

OPINION EXCHANGE MEETING

参加資格

医師、看護師、管理栄養士
薬剤師、臨床検査技師、
理学療法士、他

CDEJ 資格の有無は問いま
せん

ファシリテーター

看護師/CDEJ

合戸敦子 白井玲華
角出孝子 岩崎裕美

管理栄養士/CDEJ

坪井彩加 茂山翔太
山根泰子

薬剤師/CDEJ

柳瀬昌樹

臨床検査技師/CDEJ

田崎亜矢子

理学療法士/CDEJ

松木良介

テーマ: 糖尿病患者さんの LIFE SHIFT 人生 100 年時代を生き抜く療養支援

日本では、2007年に65歳以上の人口が21%を超え、超高齢社会に突入しました。

糖尿病を持つ高齢者も増加しています。糖尿病の療養支援にあたる者は、指針となる血糖コントロールの目標値を意識しつつ、適正な薬物の使用、患者の嗜好に合わせた食事療法、筋力を低下させない運動、性格や信念、認知能力や意欲に合わせた行動目標についてはどうか、そして、家族のサポートや経済面を考慮した社会資源の活用について等々、様々な角度から包括的に考え支援を行っています。今回の交流集会では、患者の現在だけではなく、今後も見据え、皆様と共に考えたいと思います。

具体的には、1事例について「現在」とさらに「5年後」に焦点を当て、時間を追ってディスカッションするというユニークなものです。

「人生 100 年時代を生き抜く」をテーマについて、ご一緒に話し合ってみませんか？

参加希望者(定員 60 人)は =職種のかたよりを防ぐため=

Step 1 「日本糖尿病療養指導士認定機構」の Web サイトより
事前参加登録を行ってください。

余席あれば当日、会場入り口にてお申し出順に、
ご案内いたします。
ただし定員数に達し次第、締切らせていただきます。

Step 2 各テーブルには CDEJ ファシリテーター 1 人参加します。

Step 3 ミニレクチャー講師

⇒ 関西電力病院 糖尿病・代謝・内分泌センター・田中永昭 医師

Step 4 討議の後、テーブルごとに話し合われた内容を発表し、
意見を共有します。